

アゼスゲ

学名 *Carex thunbergii* Steud.

目名

目名学名

科名 カヤツリグサ科

科名学名 Cyperaceae

カテゴリー 大分県：準 (NT) 環境省：掲載なし

NO IMAGE

【選定理由】

生育地は主として火山性高原の湿地に散在し、しばしば群生する。高原の湿地開発や河川改修などで、生育地の減少が懸念される。

県内分布	中津・宇佐低地, 津江山地, 玖珠丘陵地・山地, 九重火山群, 由布・鶴見火山群
分布域	北海道, 本州, 四国?, 九州(大分)
世界的分布	
生育環境	丘陵地から山地の湿地や水流辺。
現 状	かなり安定した湿地や水流辺に群生するが, ヤマアゼスゲやカサスゲなどより少なく, 丘陵地の生育地では消滅した所がある。
備 考	本県は分布の南限域にあたる。